

【補足説明】 ひがしおおさか水道ビジョン 2030 素案について

【本編】

○ 基本理念について

第3回懇話会では、基本理念を「ささえる・つながる・未来へつなぐ ーすこやか水道 東大阪ー」とお示しましたが、委員からのご意見を基に再度検討させていただき、「ささえる・つながる・未来へつなぐ ー健全水道 東大阪ー」とさせていただきます。

委員意見（第3回懇話会）

「すこやか」を辞書で引くと、「からだが丈夫で元気なさま。心身が健全であるさま」です。「すこやか」という言葉はヒトの心身に対する形容詞で、「水道」との親和性は低く、一般市民から見るとしっくりこない組み合わせです。「健全な」は「経営」などヒト以外にも使用するので、まだ「健全な水道」の方が分かりやすいように感じます。

○ 掲載内容について

素案に掲載させていただいている内容は、これまで開催させていただいた第1回～第3回懇話会の説明内容及び委員の皆さまからいただいたご意見を基に作成させていただいております。

○ 経営の見通しについて

第6章に記載しております「これからの水道事業経営の見通し」については、現在のコロナ禍の影響も踏まえて引き続き検討を進めており、誠に申し訳ありませんが検討中のシミュレーション結果となっておりますことをお詫びするとともにご了承お願いいたします。

○ 管理指標について

第7章に掲載しております「ビジョンの管理指標の目標設定」は、現在も引き続き検討を進めており、誠に申し訳ありませんが検討中の値となっておりますことをお詫びするとともにご了承お願いいたします。

【今後のスケジュール】

○ パブリックコメントについて

第4回懇話会でのご意見を反映させていただいた後に、1月中旬～2月中旬の期間でパブリックコメントを実施する予定です。

※パブリックコメントとは、市の基本的な計画等を立案する過程において、その案を広く市民に公表し、それに対して提出された市民等の意見を考慮して意思決定を行うとともに、意見に対する市の考え方を公表する一連の手続のことで、

○ 第5回懇話会について

パブリックコメント結果を反映したビジョン最終案を報告する第5回懇話会（最終）をパブリックコメント終了後に開催する予定にしております。